

大和コンファレンス 2020

香港（バーチャルイベント）

A thick, solid pink diagonal line pointing from the top-left towards the bottom-right, positioned behind the text.

Engineering for Fusion

社会を繋ぐエンジニアリング

2020年12月

株式会社 協和エクシオ

1. 会社紹介

(1) 会社概要	…	2
(2) 沿革	…	3
(3) 事業概要	…	4
(4) グループ体制・拠点	…	5
(5) 当社グループの強み	…	9
(6) 外部からのご評価	…	10

2. 中期経営計画（2016～2020年度）

(1) 中期ビジョン	…	11
(2) 基本方針	…	11
(3) 2020年度 業績目標	…	11
(4) 狙いと成長イメージ	…	12
(5) 近年の業績推移	…	13

3. 2020年度 第2四半期業績

(1) 概要	…	14
(2) 受注高	…	15
(3) 売上高	…	16
(4) 営業利益	…	17
(5) キャッシュフロー	…	19

4. 2020年度 通期見通し

(1) 概要	…	20
(2) NTTグループ（アクセス、ネットワーク）	…	21
(3) NTTグループ（モバイル）	…	22

(4) NCC	…	23
(5) 都市インフラ	…	25
(6) システムソリューション	…	27
(7) 中長期的な成長に向けた取り組み	…	29
(8) ウイズコロナ時代の働き方改革の取り組み	…	31

5. M&A戦略

(1) 事業領域別の展開イメージ	…	32
------------------	---	----

6. ESG、SDGsに関する取り組み

(1) ESGの取り組み	…	33
(2) SDGsへの取り組み	…	34

7. 株主還元

(1) 株主還元施策	…	35
(2) 2020年度株主還元計画等	…	36

8. トピックス

(1) 南関東支店が“ZEB”導入事業に認定	…	37
(2) 当社の信用格付が「A+」に変更	…	38
(3) 当社社員が技能五輪全国大会で 金メダルを獲得	…	39

1. 会社紹介



(1) 会社概要

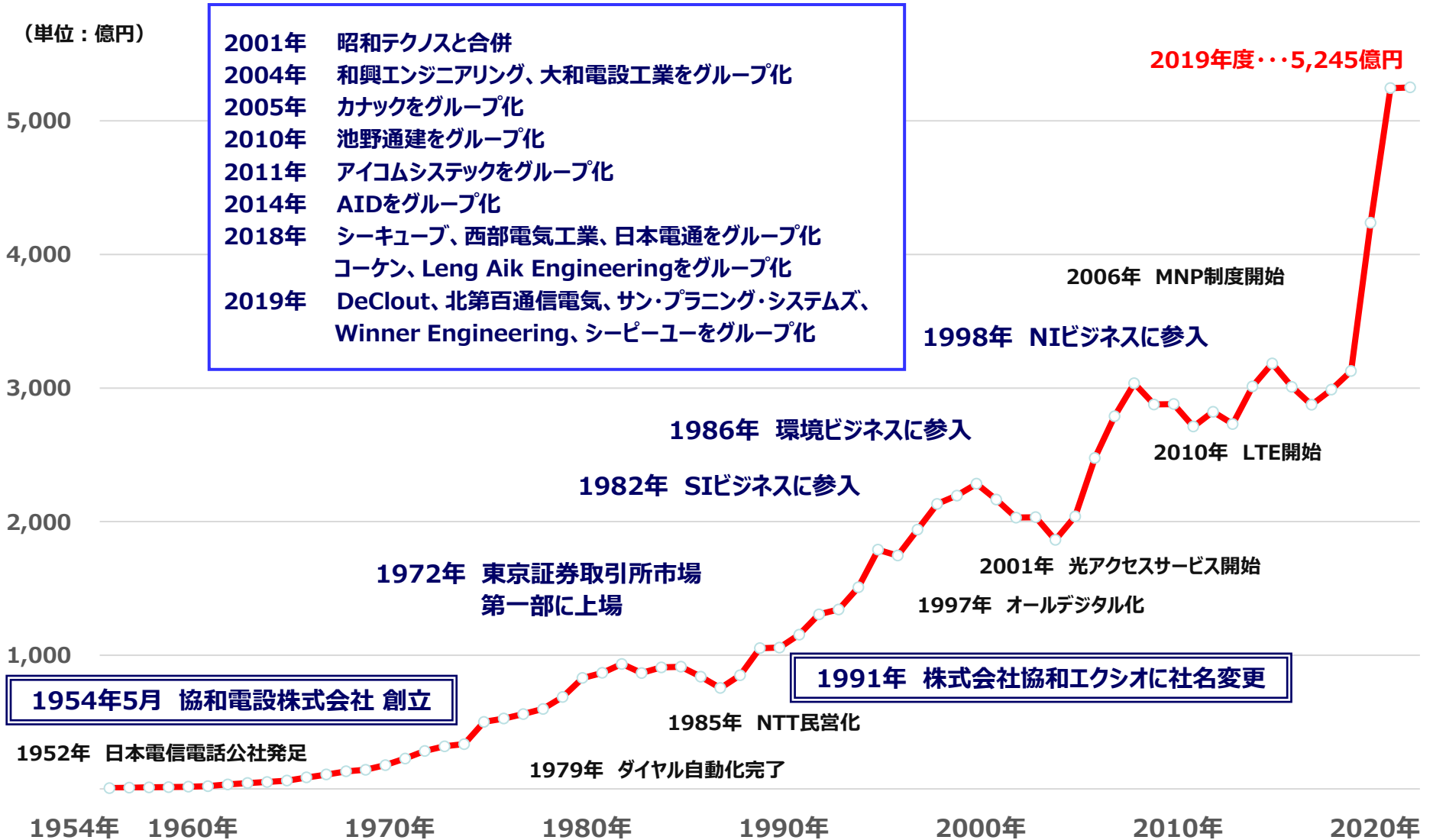
創 立	1954（昭和29）年5月17日
資 本 金	68億88百万円
株 式	東証一部上場（コード 1951） 売買単位 100株 発行済み株式数 117,812,419株
代 表 者	[会 長] 小園 文典 [社 長] 船橋 哲也
連結売上高 (2020年3月期)	5,245億円
連結従業員数 (2020年3月末)	13,882名
本 社	東京都渋谷区渋谷3丁目29番20号
事 業 所	支店 13 営業所 20
連結子会社	96社
決 算 日	3月31日

1. 会社紹介

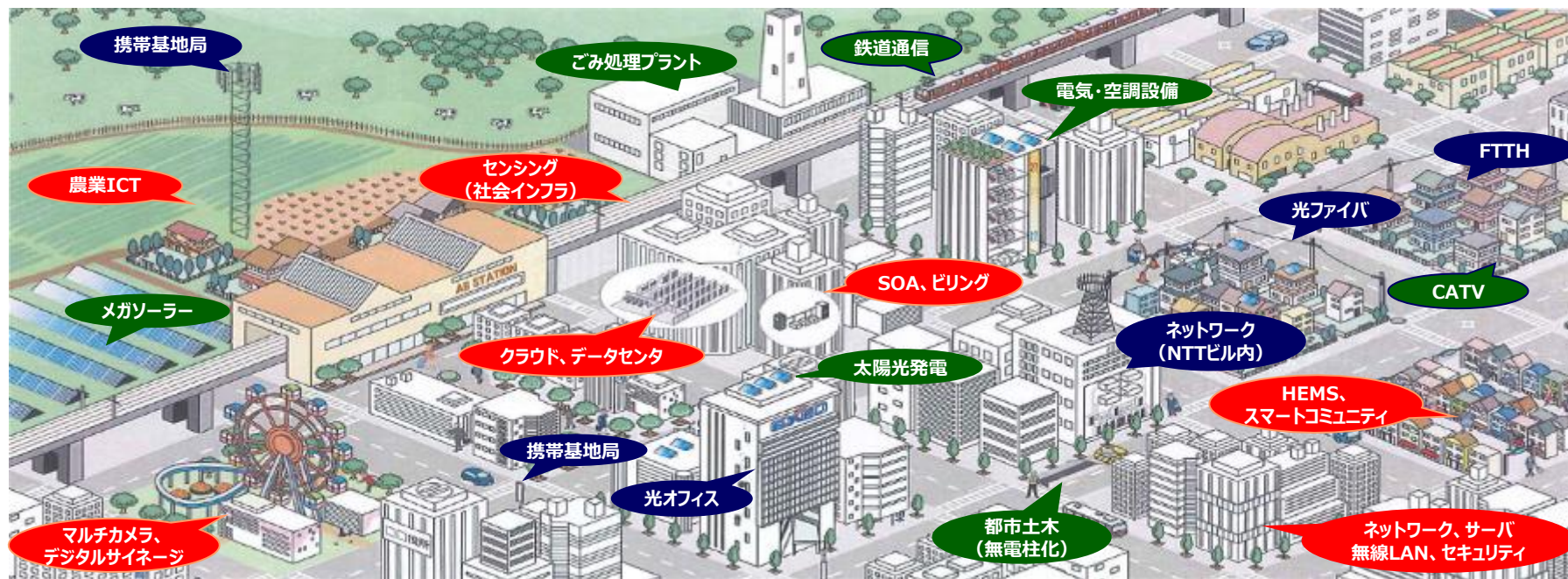


(2) 沿革

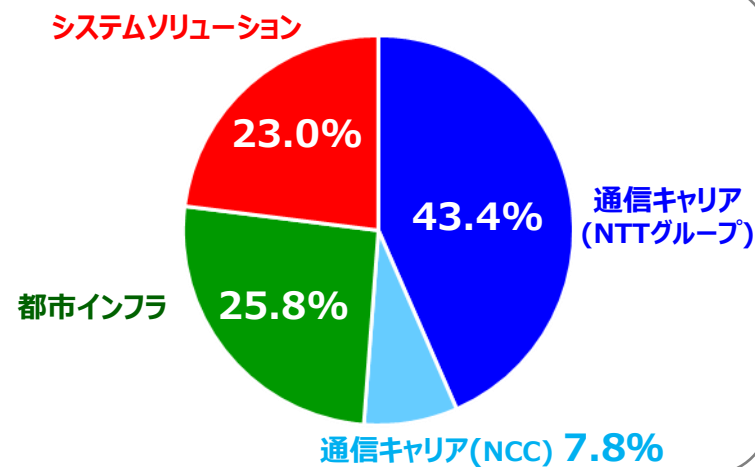
■ 連結売上高の推移 注) 1991年度以前は単独売上高



(3) 事業概要



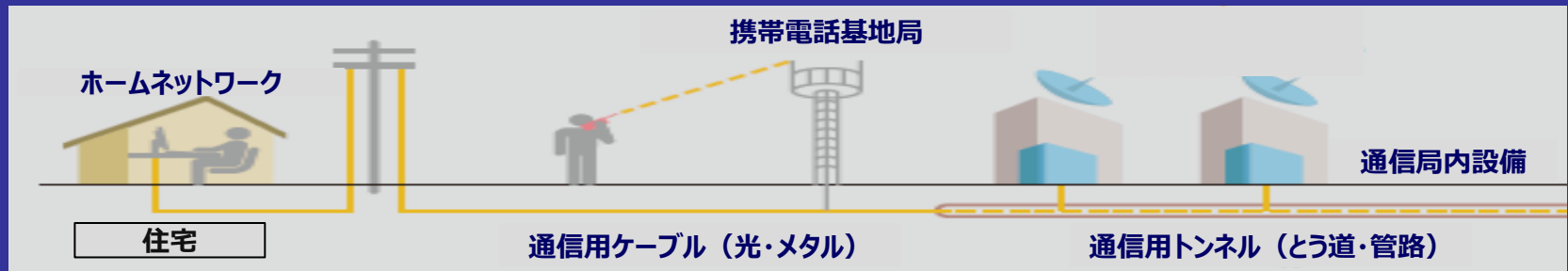
セグメント			売上高 (2020年3月期連結)
エンジニアリング ソリューション	通信キャリア	NTTグループ	2,278億円
		NCC	407億円
	都市インフラ		1,352億円
システムソリューション			1,207億円
合計			5,245億円



(3) 事業概要 – 通信キャリア

◆ 創立以来、半世紀以上にわたって培ってきた当社のコア事業

- ・NTTグループ … NTTグループ各社の各種通信インフラ設備の構築・保守
- ・NCC … KDDI、ソフトバンク、楽天向けの各種通信インフラ設備の構築・保守



【アクセス】



光ファイバケーブル敷設工事、
FTTH工事、通信土木工事

【ネットワーク】

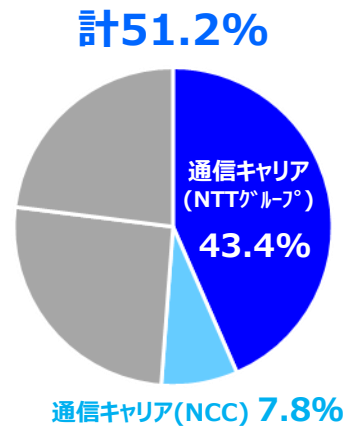


NTTビル内の交換機・
ルータ・サーバ工事、
電力工事

【モバイル】



屋外・屋内の無線
基地局工事



(3) 事業概要 – 都市インフラ

◆ 通信キャリアで培った通信・電気・土木技術を活かし、暮らしやすい社会の実現に貢献

- ・自治体、官公庁、CATV会社、鉄道会社、民間企業向けの各種通信インフラ設備の構築・保守
- ・太陽光発電、バイオマスボイラ等の再生可能エネルギー関連工事
- ・オフィスビル、データセンター、マンション等の電気・空調工事
- ・無電柱化を中心とした都市土木工事
- ・廃棄物処理プラント等の建設工事・運転維持管理

【道路通信工事】



【再生可能エネルギー】



【電気・空調工事】



【都市土木工事】

(施工前)

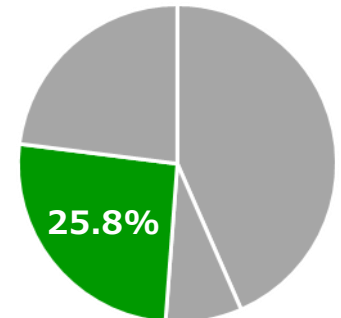
無電柱化

(施工後)



【廃棄物処理プラント】

ごみ処理プラント



(3) 事業概要 – システムソリューション

◆ NI、SI分野でICTを活用したトータルソリューションを提供

- ・ネットワークインテグレーション (NI) … サーバ、無線LAN、セキュリティ、クラウド、G空間、EMS、センシング等のネットワークソリューション・サービスの提供
- ・システムインテグレーション (SI) … 公共、通信、製造、金融分野の大規模受託開発の提供
ビジネスプロセス変革や業務支援ソリューションの提供
- ・グローバル … 海外の各種通信インフラ設備の構築・保守、ネットワークソリューションサービスの提供

【ネットワークインテグレーション】



カスタマサービスセンター

【システムインテグレーション】

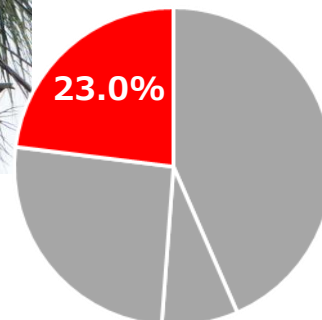


企業向けシステム構築事例の講演

【グローバル】



フィリピンのアクセス工事



1. 会社紹介

(4) グループ体制・拠点

■ グループ体制 (2020.12.1現在)

協和エクシオ (単体売上高 2,829億円)

主要子会社 (5社) 売上高は連結取引相殺前

シーキューブ
(売上高736億円)

西部電気工業
(売上高568億円)

日本電通
(売上高382億円)

エクシオテック
(売上高321億円)

大和電設工業
(売上高180億円)

その他の連結子会社 (91社) 以下は主な会社

アクセス系	新栄通信/サンクレックス/エコス北栄/三協テクノ/ カナック/ケイ・テクノス/シグマックス
ネットワーク・ モバイル系	エクシオモバイル/東邦通信/ユウアイ通建/ 協栄電設工業/電盛社/北第百通信電気
土木系	エクシオインフラ/インフラテクノ
システム系	アイコムシステック/アクレスコ/AID/WHERE/ サン・プランニング・システムズ/シーピーユー
グローバル系	MG EXEO/EXEO GLOBAL/LAE/DeClout/ Winner Engineering
その他	キステム/キョクヨウ/新和製作所/エクシオ物流サービス /エクシオビジネス/旭電話工業/コーケン

注) 各社の売上高は2020年3月期実績

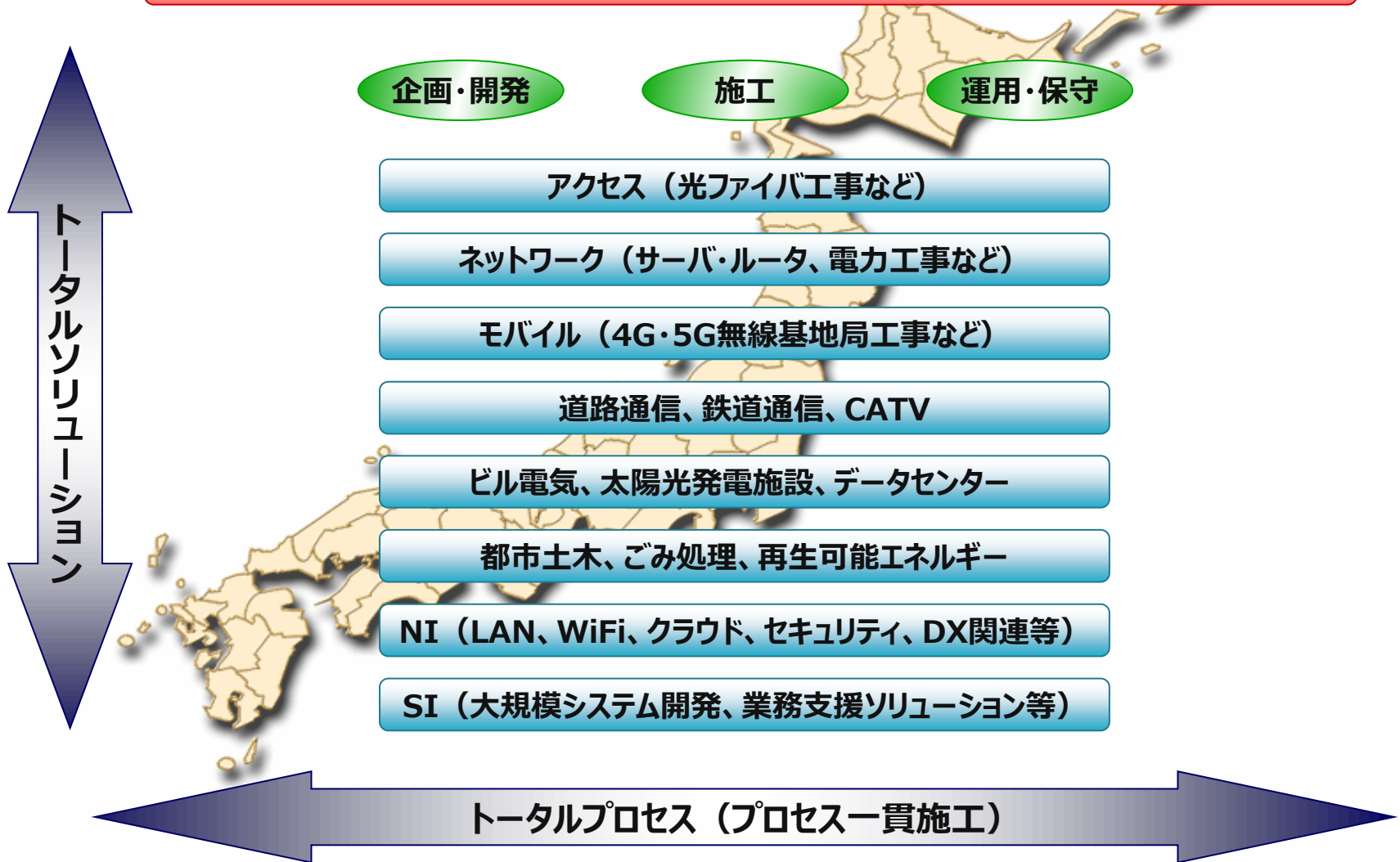
■ 拠点

- 本支店・営業所
- 主要グループ会社
- ▲ その他連結グループ会社



(5) 当社グループの強み

全国ワンストップ施工体制、マルチキャリア対応、マイグレーション対応



(6) 外部からのご評価

■ JPX日経400 採用銘柄

JPXグループと日本経済新聞社が、資本の効率的活用や株主を意識した経営など、グローバルな投資基準に求められる諸要件を満たす「投資者にとって投資魅力の高い会社」400社を選定（3年平均ROE等に基づき毎年8月入替実施）



■ MSCI ジャパンESGセレクト・リーダーズ指数 採用銘柄

MSCIが日本の時価総額上位700銘柄から、ESG評価に優れた企業を選別して構築（現在235銘柄で構成、毎年6月入替実施）

2020 CONSTITUENT MSCIジャパン
ESGセレクト・リーダーズ指数

■ 子育てサポート企業として「くるみんマーク」取得

2015年に次世代育成支援対策推進法に基づく子育てサポート企業として厚生労働省から認定



■ 女性活躍推進法に基づく「えるぼし(最上位)」企業の認定取得

2016年に女性活躍推進に関する状況等が優良な企業として厚生労働省から認定



■ 「なでしこ銘柄」に選定

経済産業省と東京証券取引所が共同で女性活躍推進に優れた上場企業を選定（2020年3月）



■ 日経スマートワーク経営調査 星3.5 に認定（2020年11月）

働き方改革を通じて生産性向上に取り組む先進企業を選定する日経の調査で星3.5に認定



2. 中期経営計画（2016～2020年度）

（1）中期ビジョン

グループ総力を結集し、トータルソリューションで新たな成長ステージへ

（2）基本方針

1. 経営統合3社と一体となったグループシナジーの創出
2. ソリューションビジネスの加速とストックビジネスの拡大
3. 5Gなどの本格展開に向けた施工フォーメーションの構築
4. エクシオグローバルを起点とした海外事業の展開
5. 業務プロセスのデジタル化による生産性向上と高度IT人材の育成
6. 資本効率の向上による株主価値の拡大

（3）2020年度 業績目標

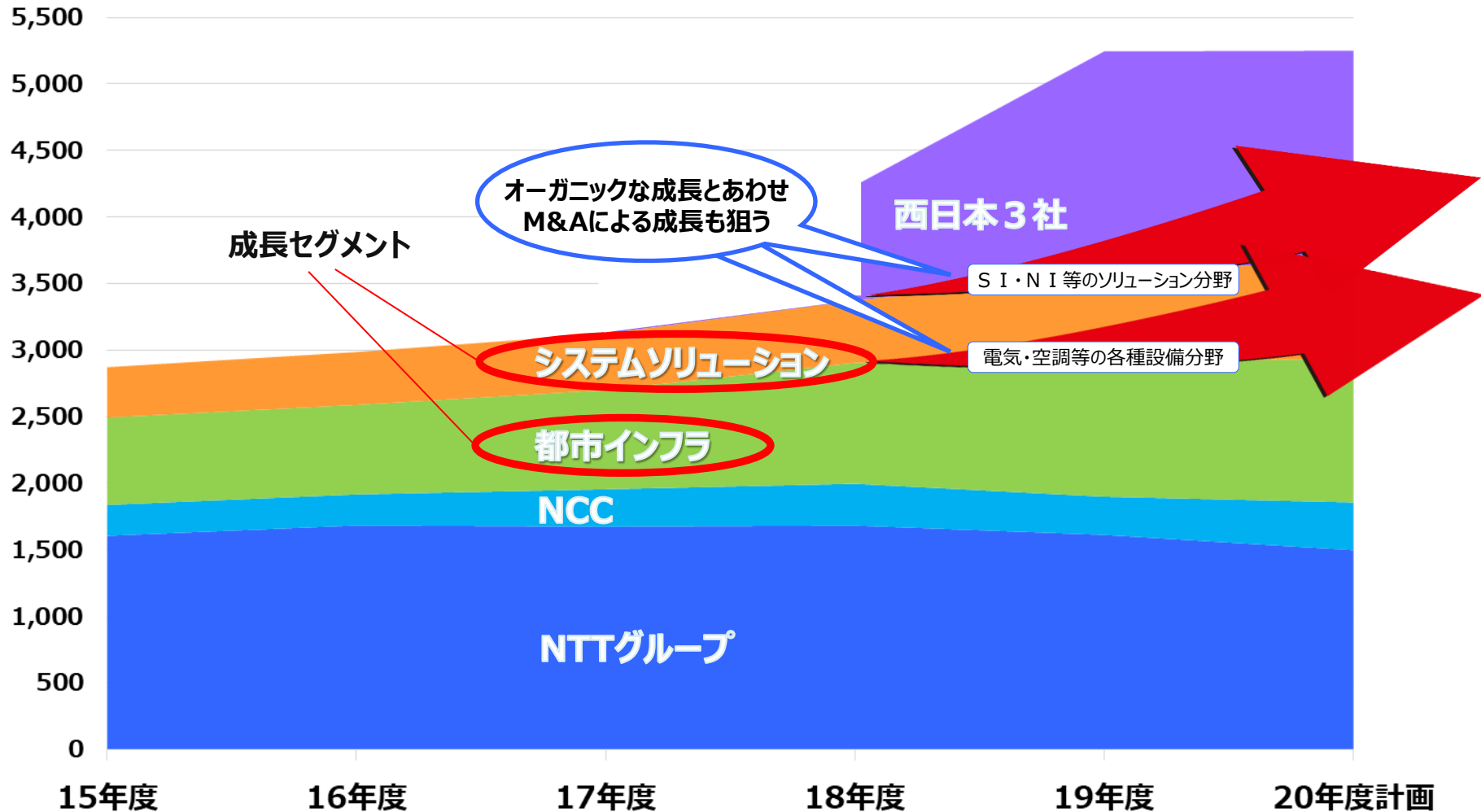
- 売上高 5,250億円
- 営業利益 320億円（利益率6.1%）

2. 中期経営計画（2016～2020年度）

（4）狙いと成長イメージ

（単位：億円）

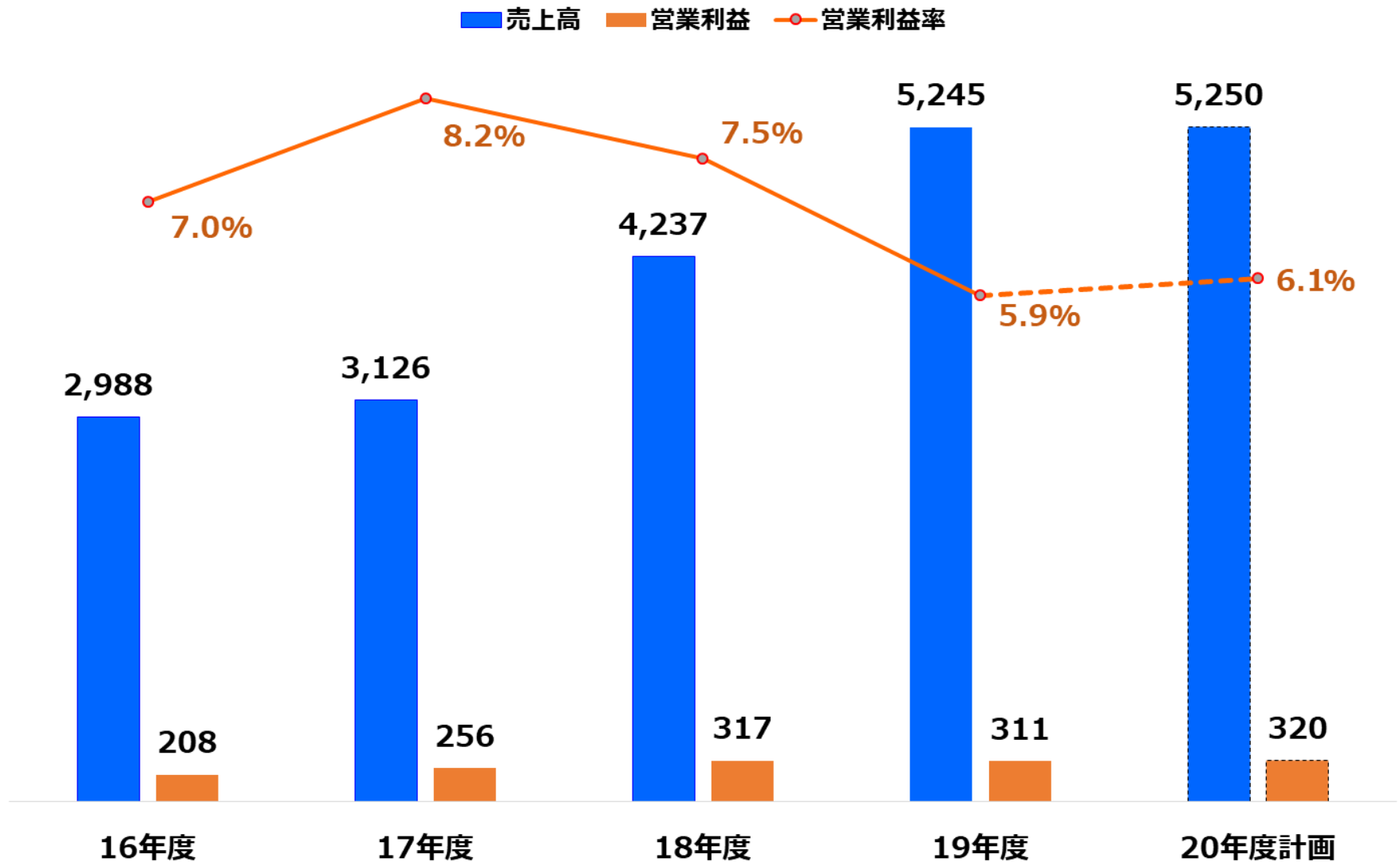
セグメント別の連結売上高の推移



2. 中期経営計画（2016～2020年度）

（5）近年の業績推移

（単位：億円）



3. 2020年度 第2四半期業績

(1) 概要

- ◆ 新型コロナの影響は限定的で、堅調な受注と豊富な手持工事の消化により増収
- ◆ 新規連結等により販管費は増加したものの、売上高の伸びに伴い着実に増益

■ 業績（連結）

（単位：億円）

	2019年度		2020年度	
	第2四半期 累計期間 A	通 期 B	第 2 四 半 期 累 計 期 間	
			実 績 C	前 期 比 C/A
受 注 高	2,851	5,563	2,876	101%
売 上 高	2,123	5,245	2,248	106%
売 上 総 利 益	(13.3%) 281	(13.0%) 683	(13.3%) 300	107%
販 管 費	(8.2%) 174	(7.1%) 372	(8.4%) 188	108%
営 業 利 益	(5.1%) 107	(5.9%) 311	(5.0%) 112	104%
経 常 利 益	(5.0%) 106	(5.8%) 306	(5.4%) 122	115%
親会社株主に帰属する 四半期（当期）純利益	(3.0%) 62	(3.0%) 156	(3.3%) 74	119%

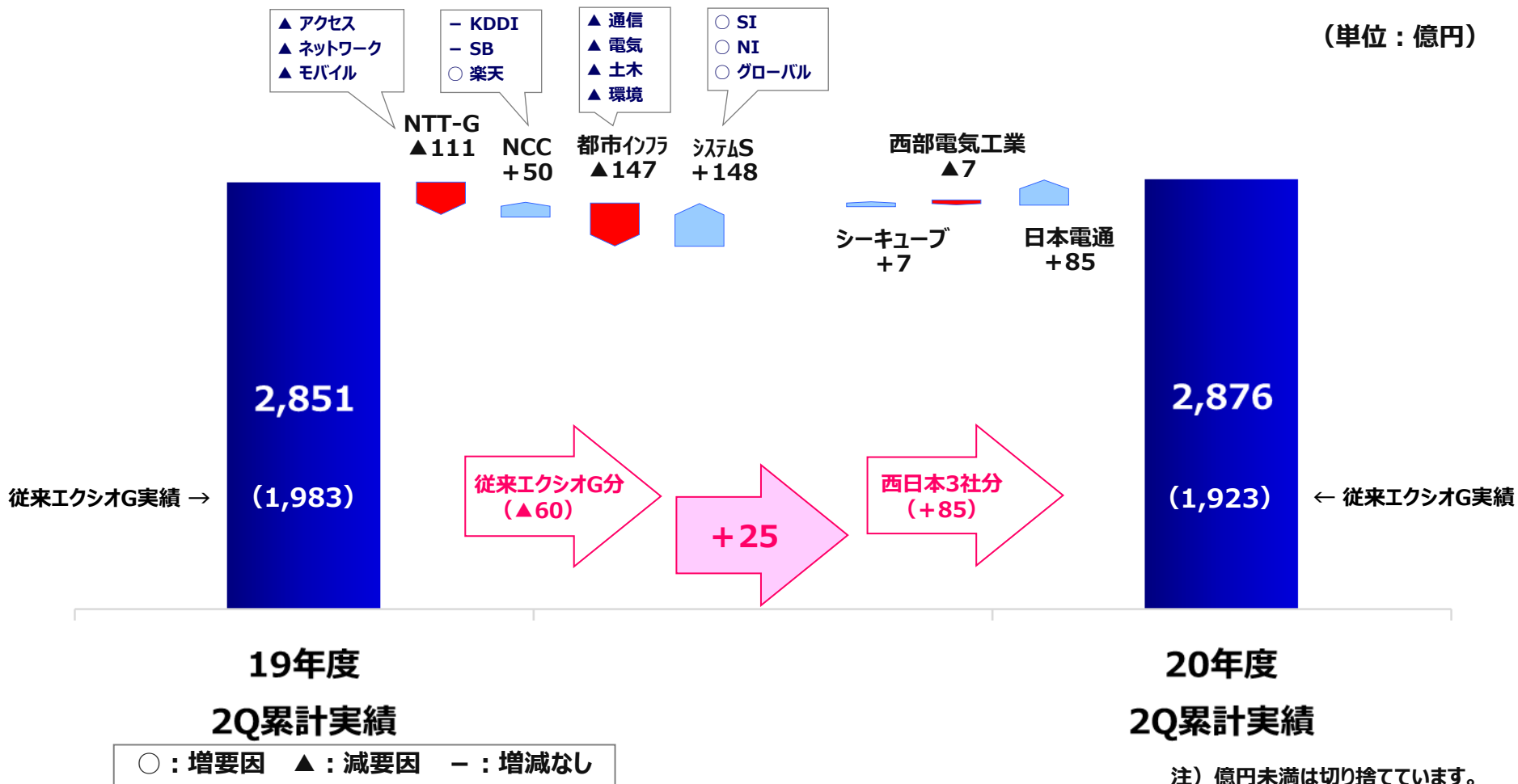
注1) 億円未満は切り捨てています。

注2) () 内は売上高に対する割合です。

3. 2020年度 第2四半期業績

(2) 受注高

◆ 都市インフラは前年の超大型受注の反動減があるも堅調で、システムソリュが好調

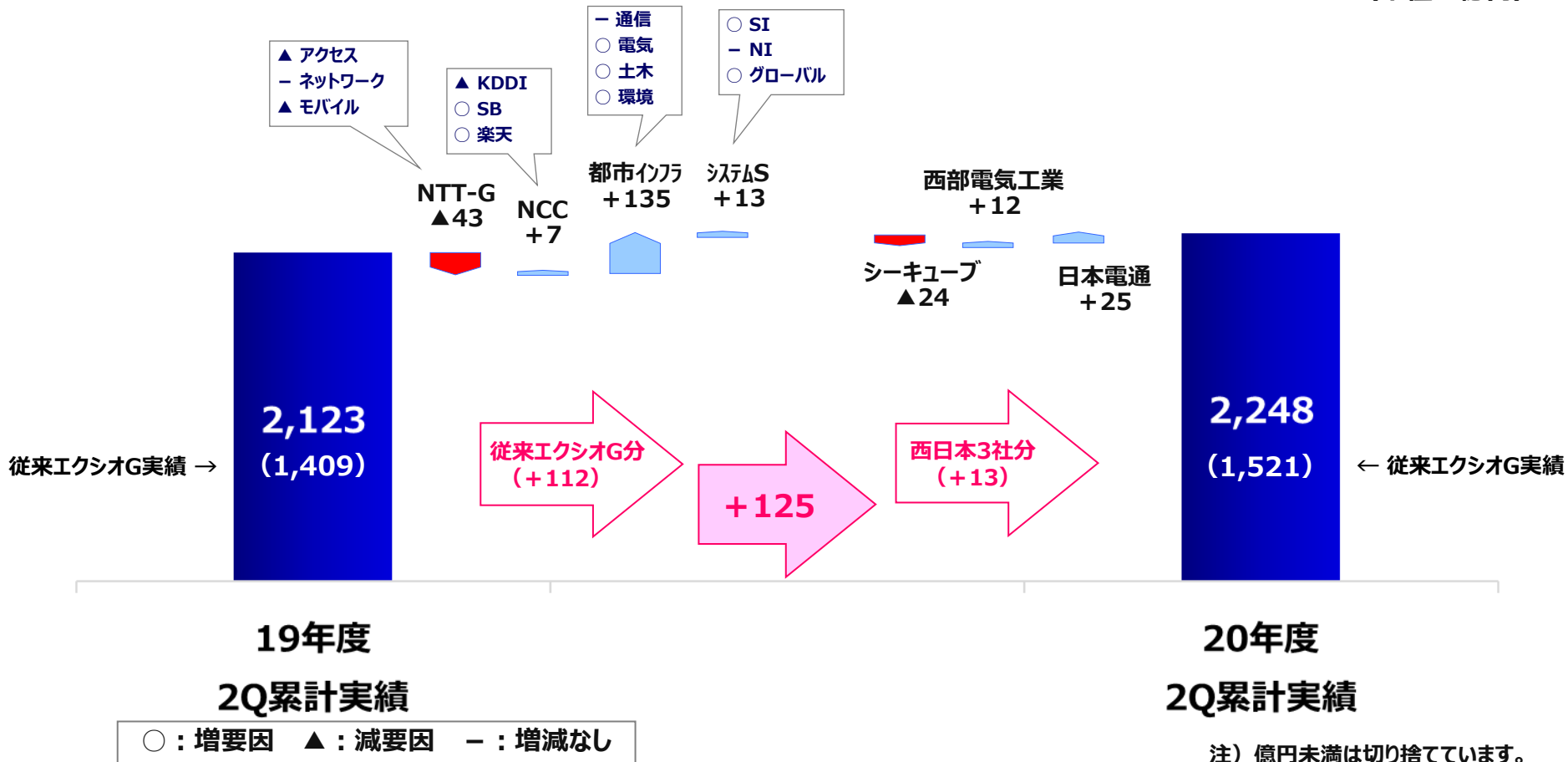


3. 2020年度 第2四半期業績

(3) 売上高

◆ 新型コロナの影響でモバイル工事等に若干遅れがあるものの、都市インフラが順調

(単位：億円)



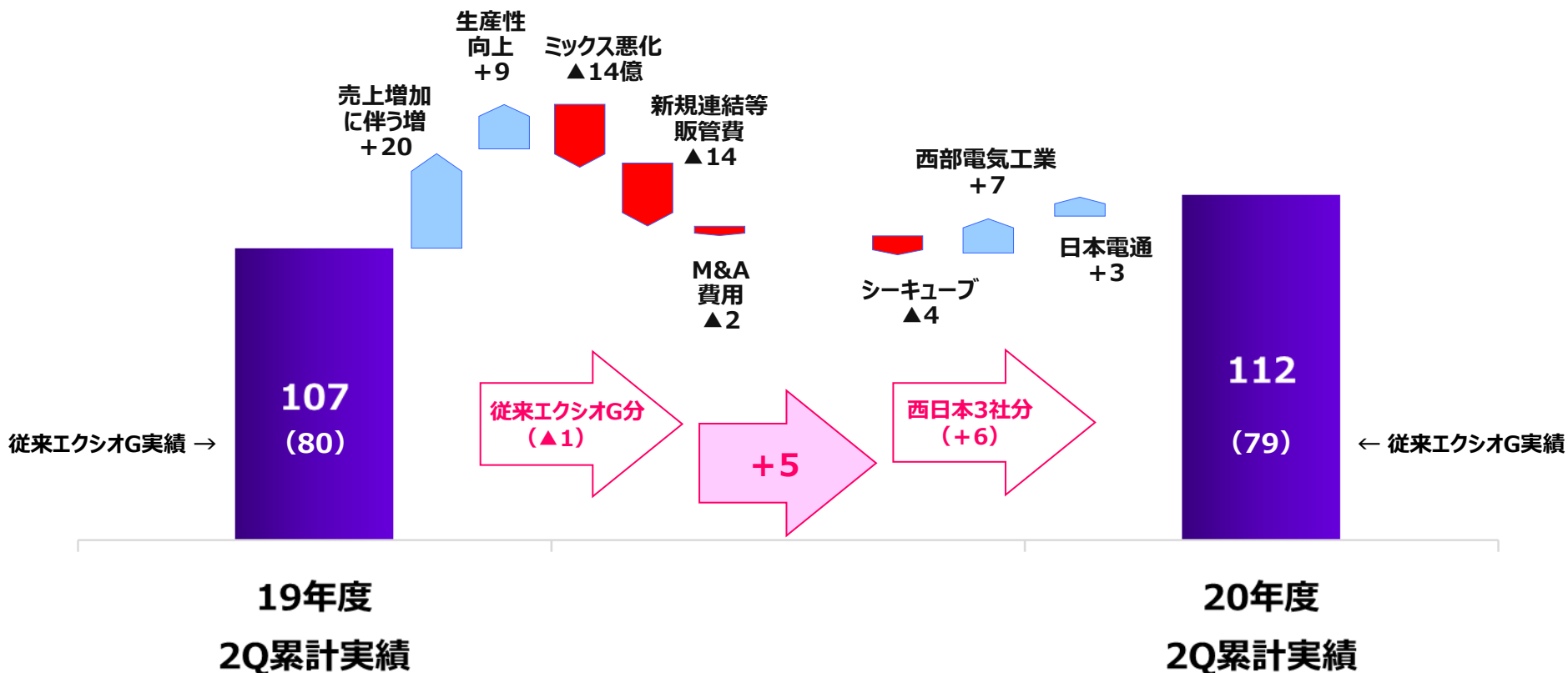
注) 億円未満は切り捨てています。

3. 2020年度 第2四半期業績

(4) 営業利益

◆ 新規連結等により販管費が増加するも、堅調な売上高の伸びに伴い増益

(単位：億円)



注) 億円未満は切り捨てています。

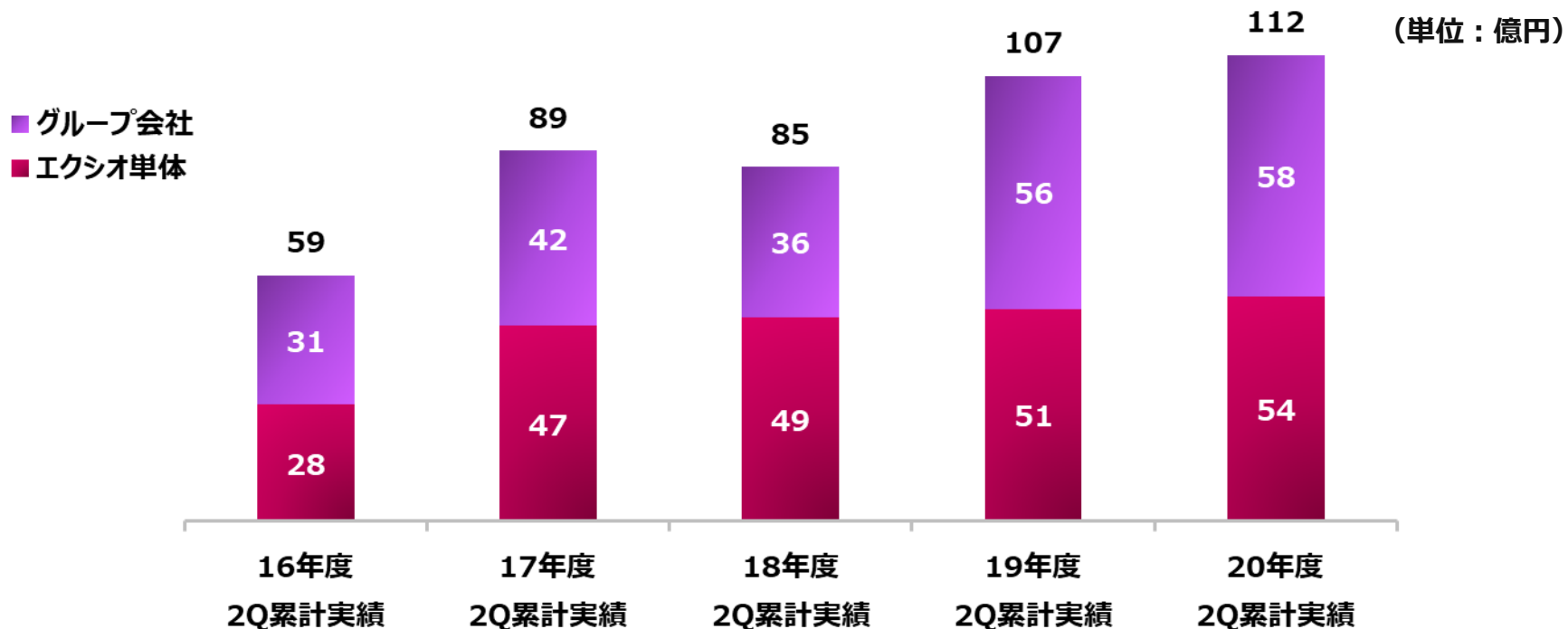
3. 2020年度 第2四半期業績

＜参考＞ グループ会社の利益推移

◆ グループ会社の業績も堅調で、エクシオグループ全体で相互連携して利益を創出

■ 営業利益の過去5年間の推移（連・単）

(連単倍率) (2.1) (1.9) (1.8) (2.1) (2.1)



注1) 連単倍率 = 連結営業利益 ÷ 単体営業利益

注2) 億円未満は切り捨てています。

3. 2020年度 第2四半期業績

(5) キャッシュフロー

◆ 資金動向は安定しており、成長投資と株主還元のバランスを勘案して資金使途を決定

■ キャッシュフロー（連結）

（単位：億円）

	17年度	18年度	19年度		20年度
			2Q	通期	2Q
期首手持資金	152	303	414	414	460
営業CF	248	127	114	172	231
投資CF	▲45	▲176	▲52	▲170	▲55
財務CF	▲51	▲49	▲52	42	▲57
株式交換に伴う現金等の増減		210		1	▲1
期末手持資金	303	414	424	460	577

注1) 億円未満は切り捨てています。
注2) 2Q期首手持資金は4/1時点金額です。

4. 2020年度 通期見通し

(1) 概要

- ◆ 都市インフラなどのオーガニック成長により、トップラインは過去最高を見込む
- ◆ 成長投資で販管費は増加見込みも、グループシナジーを創出し最高益更新を狙う

■ 業績（連結）

（単位：億円）

	2019年度		2020年度				
	第2四半期 累計期間	通 期	第 2 四半期累計期間			通 期	
	A	B	実 績 C	前期比 C/A	対通期計画 C/D	計 画 D	前期比 D/B
受 注 高	2,851	5,563	2,876	101%	55%	5,250	94%
売 上 高	2,123	5,245	2,248	106%	43%	5,250	100%
売 上 総 利 益	(13.3%) 281	(13.0%) 683	(13.3%) 300	107%	41%	(13.8%) 725	106%
販 管 費	(8.2%) 174	(7.1%) 372	(8.4%) 188	108%	46%	(7.7%) 405	109%
営 業 利 益	(5.1%) 107	(5.9%) 311	(5.0%) 112	104%	35%	(6.1%) 320	103%
経 常 利 益	(5.0%) 106	(5.8%) 306	(5.4%) 122	115%	37%	(6.3%) 330	108%
親会社株主に帰属する 四半期（当期）純利益	(3.0%) 62	(3.0%) 156	(3.3%) 74	119%	35%	(4.0%) 211	135%

注1) 億円未満は切り捨てています。

注2) () 内は売上高に対する割合です。

4. 2020年度 通期見通し

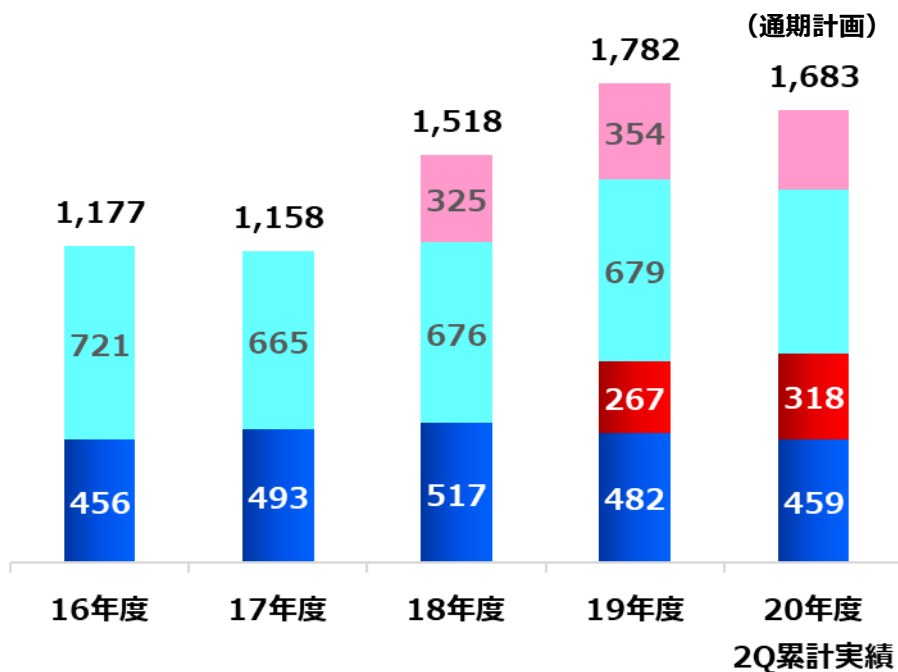
(2) NTTグループ° (アクセス、ネットワーク)

- ◆ 高度無線環境整備事業に伴い、今後地方部の光ファイバ敷設工事の増加を見込む
- ◆ コアネットワーク側では5Gモバイルバックホール工事の増加に期待

■ NTTグループ° (固定系) の売上高推移 (連結)

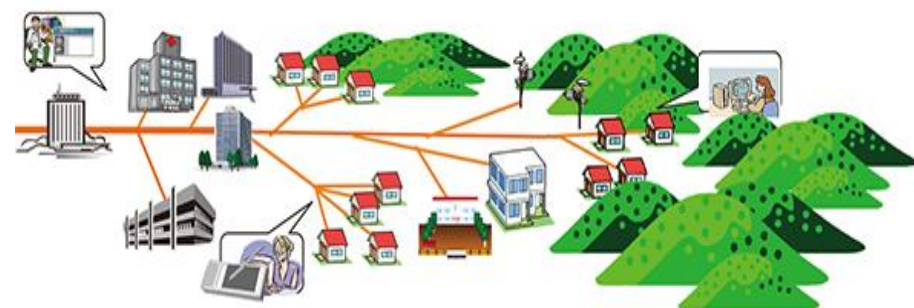
(単位：億円)

- 従来エクシオG 2Q実績 ■ 西日本3社 2Q実績
- 従来エクシオG 下期分 ■ 西日本3社 下期分

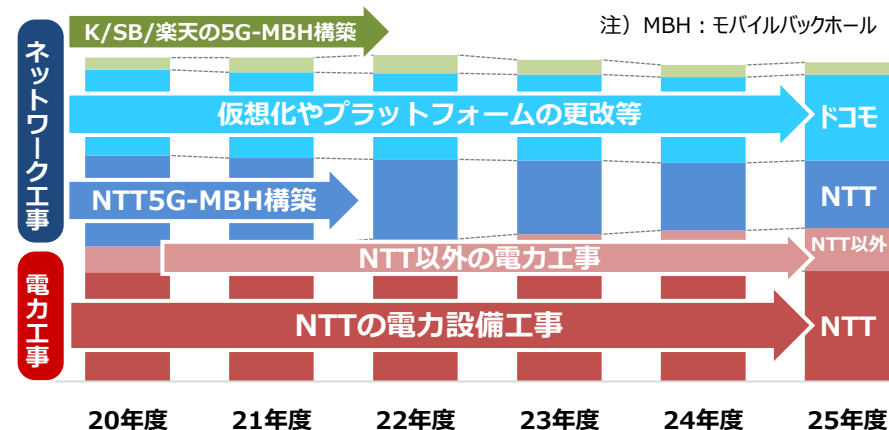


■ 高度無線環境整備事業 (政府政策)

国が補助金を出して、地方部に高速無線局の前提となる光ファイバ網を構築する事業



■ ネットワーク工事の推移イメージ



4. 2020年度 通期見通し

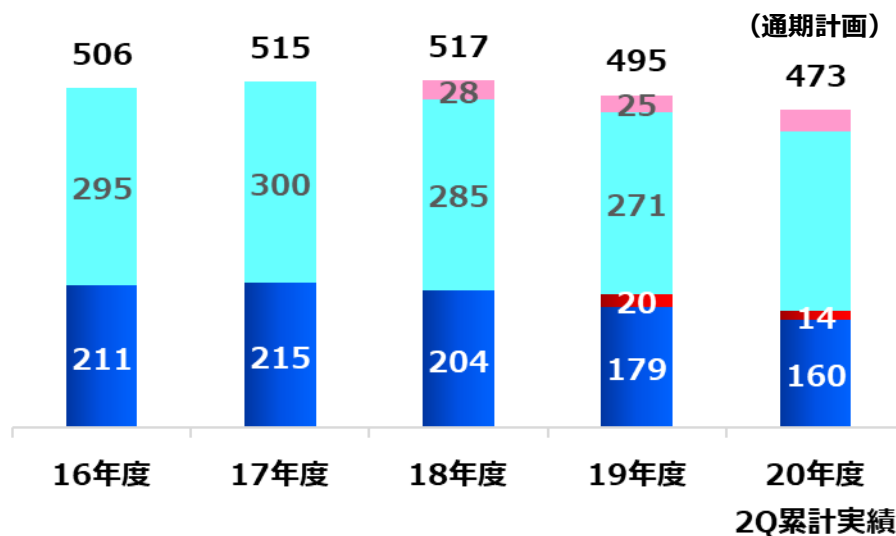
(3) NTTグループ° (モバイル)

- ◆ 5Gエリアの拡大に向け、全国的に無線基地局工事は徐々に本格化
- ◆ アクセスとの施工連携およびNCCを含めオールモバイルで施工体制を再構築中

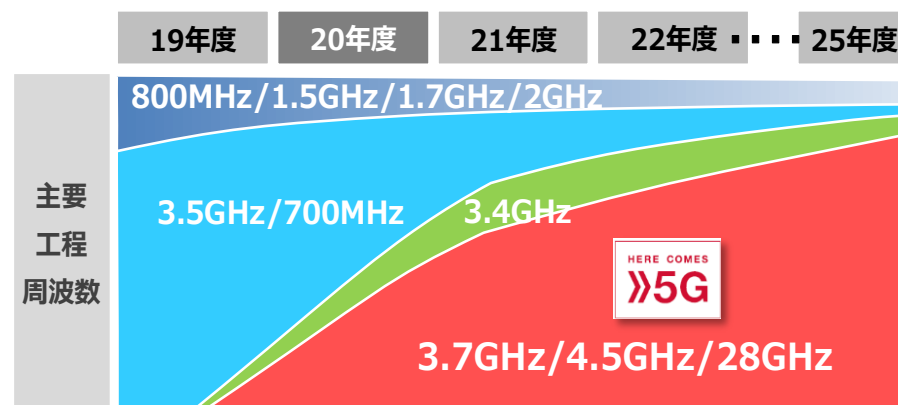
■ NTTグループ° (モバイル) の売上高推移 (連結)

(単位：億円)

- 従来エクシオG 2Q実績 ■ 西日本3社 2Q実績
- 従来エクシオG 下期分 ■ 西日本3社 下期分



■ NTTドコモの主要工程イメージ (当社想定)



■ NTTドコモの5Gエリア展開計画



(出所：NTTドコモ発表資料より当社作成)

4. 2020年度 通期見通し

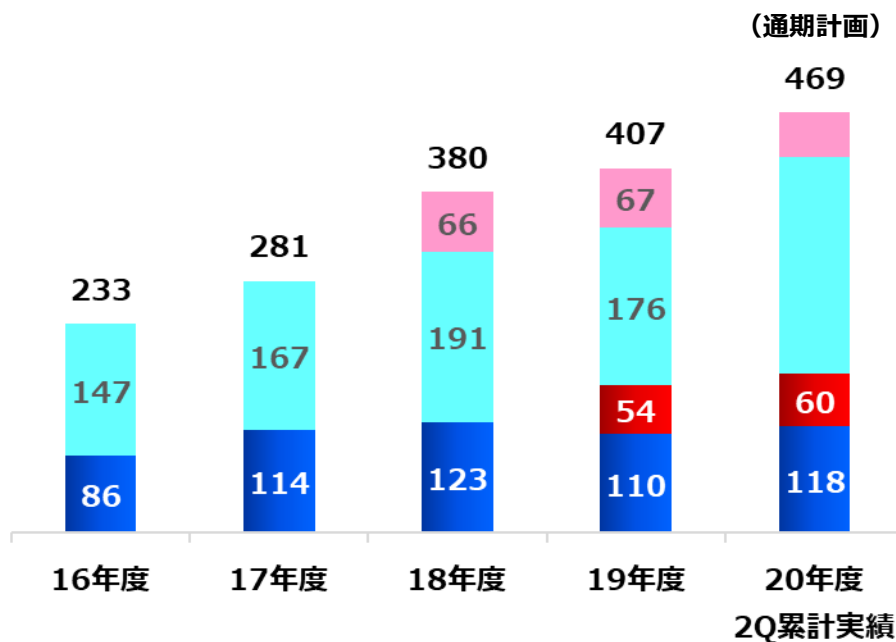
(4) NCC

- ◆ ソフトバンク、楽天からの受注は前年度に続き非常に好調で、増収を見込む
- ◆ 楽天工事は主要子会社と連携して、全国ベースで精力的に対処中

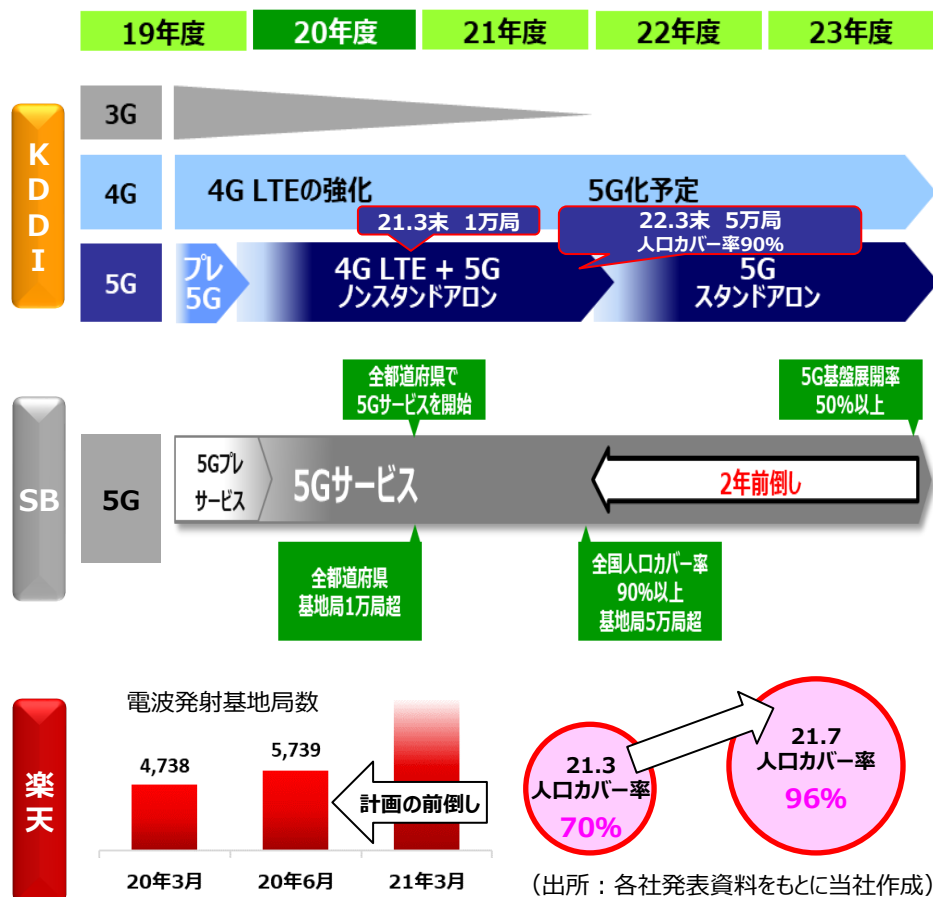
■ NCCの売上高推移（連結）

(単位：億円)

- 従来エクシオG 2Q実績 ■ 西日本3社 2Q実績
- 従来エクシオG 下期分 ■ 西日本3社 下期分



■ キャリア別のネットワーク整備動向



4. 2020年度 通期見通し

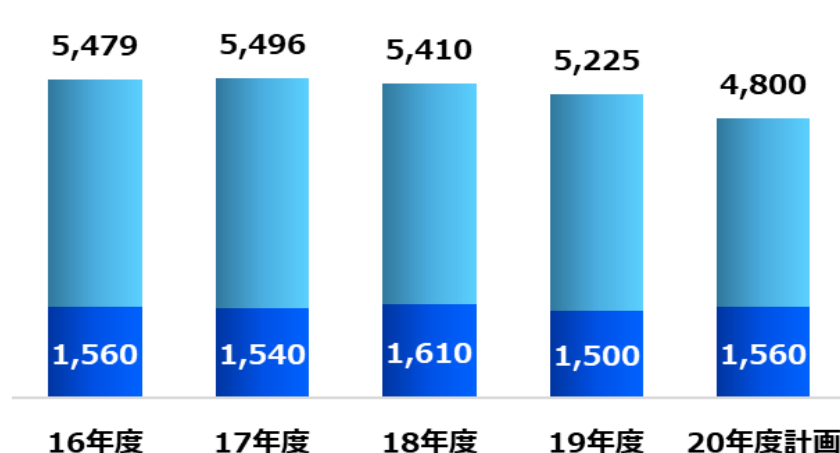
<参考> 主要通信キャリアの設備投資動向

(出所：通信キャリア各社発表値)

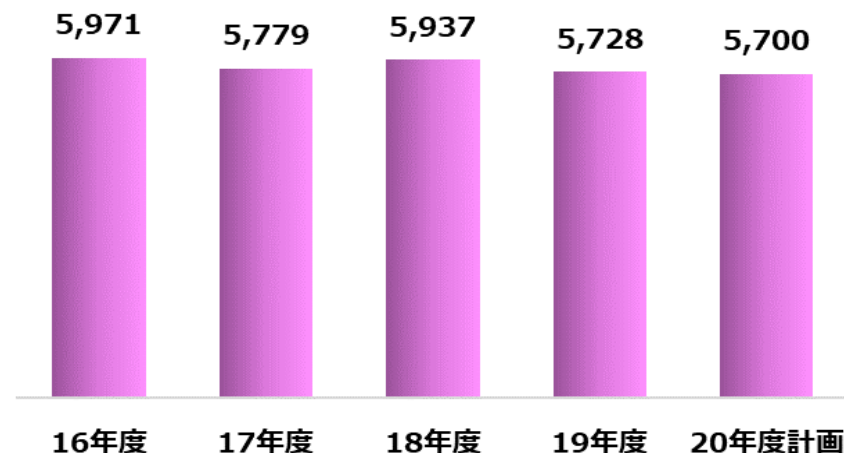
(単位：億円)

■ NTT東西

■ うち光関連

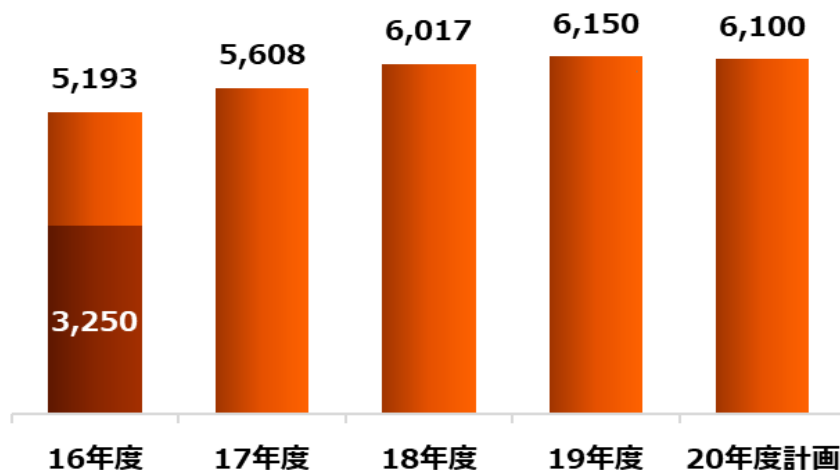


■ NTTドコモ

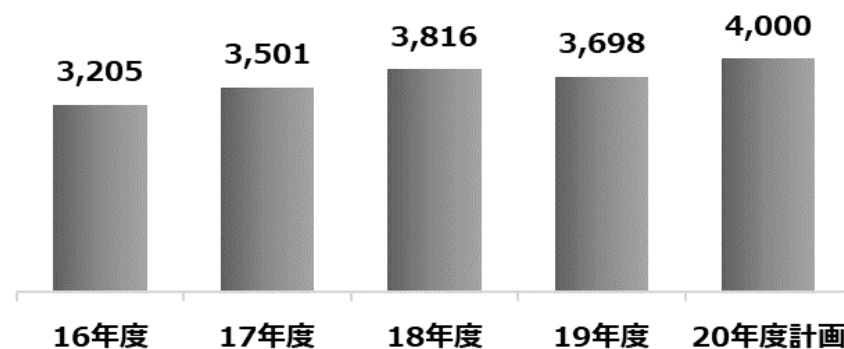


■ KDDI

■ うちモバイル



■ ソフトバンク



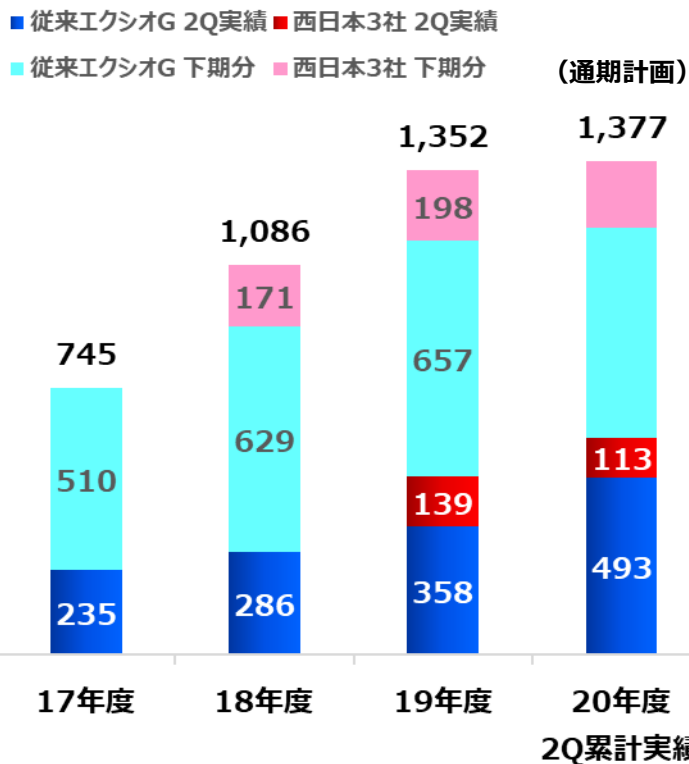
4. 2020年度 通期見通し

(5) 都市インフラ

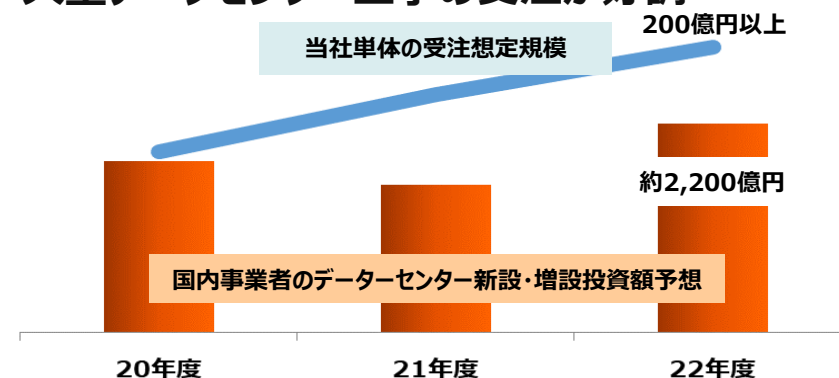
- ◆ データセンター等の大型電気工事の受注が好調で、今後も継続受注を狙う
- ◆ ケーブル陸揚工事や無電柱化工事など技術力に長けた分野で更なる業容拡大を図る

■ 都市インフラの売上高推移（連結）

(単位：億円)



■ 大型データセンター工事の受注が好調



■ 当社のアースシャトル工法（弧状推進工法）

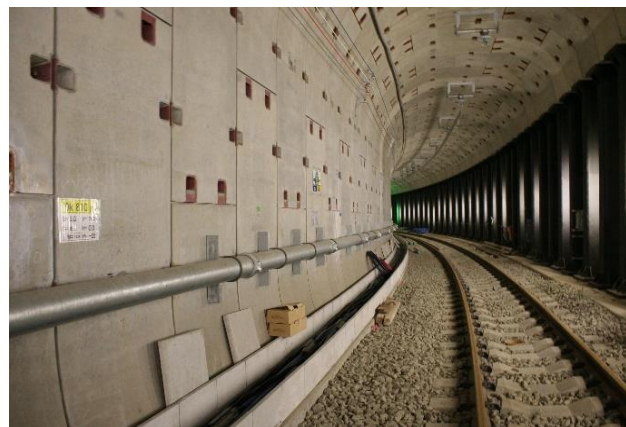


4. 2020年度 通期見通し

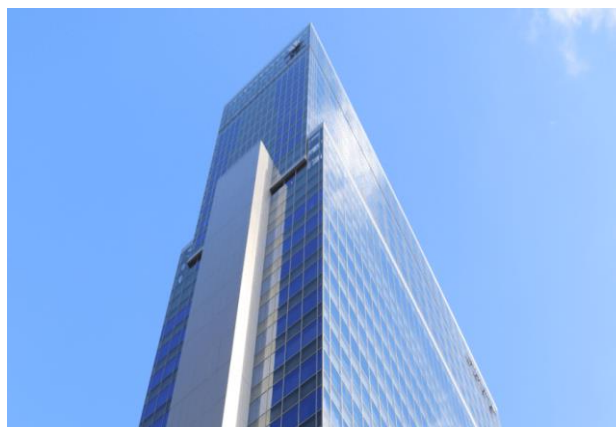
＜参考＞ 都市インフラのその他の注力事業

◆ 事業フィールドをさらに拡大し、全国の重要インフラの新設・維持・更新などに貢献

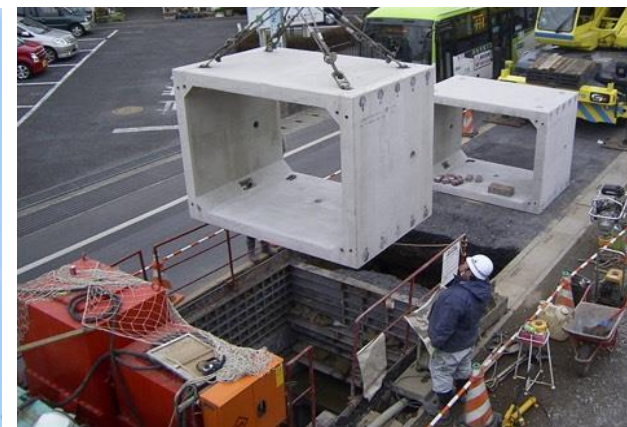
■ 鉄道通信設備工事



■ 大型ビル電気工事



■ 都市土木工事



■ 道路通信設備工事



■ メガソーラー工事



■ 環境プラント工事



4. 2020年度 通期見通し

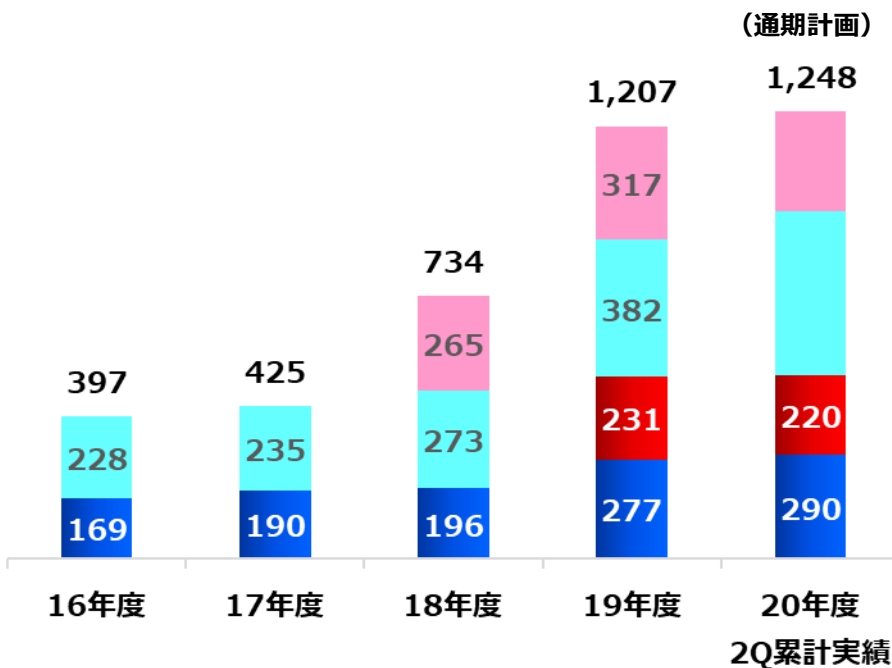
(6) システムソリューション

- ◆ クラウド分野など新しいソリューション領域の拡大に引き続き注力
- ◆ グローバル分野は各国のロックダウンの影響があるが、事業基盤の確立に努める

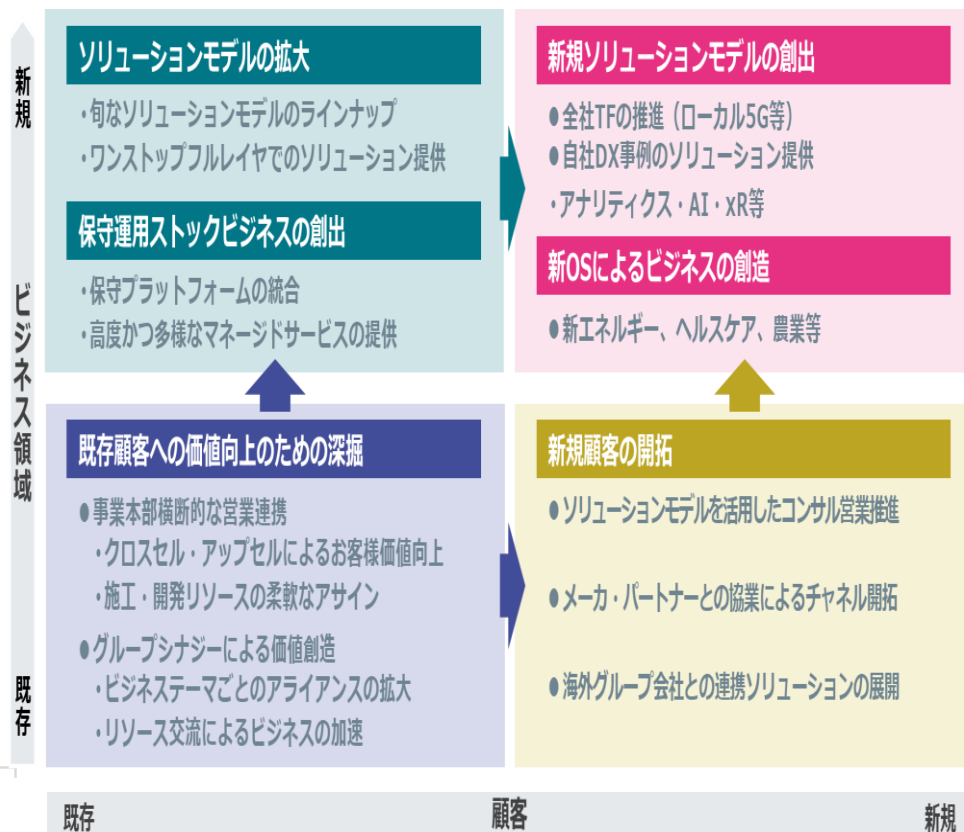
■ システムソリューションの売上高推移 (連結)

(単位：億円)

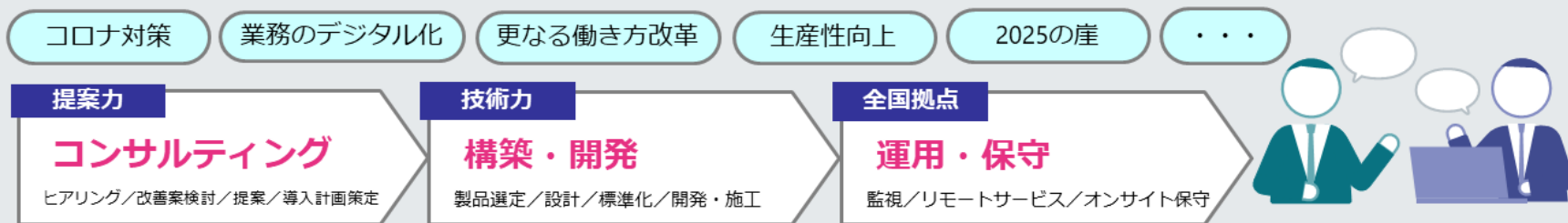
- 従来エクシオG 2Q実績 ■ 西日本3社 2Q実績
- 従来エクシオG 下期分 ■ 西日本3社 下期分



■ ソリューション事業戦略



＜参考＞ 当社のソリューションモデルマップ



withコロナ対策

- (1) 感染疑いの発見
- (2) リモート環境構築
- (3) リモート会議・研修



業務プロセス改革

- (1) 現状プロセス可視化
- (2) あるべき姿デザイン
- (3) デジタル化方針策定



業務・IT運用自動化

- (1) ペーパーレス・印鑑レス
- (2) RPA・AIの導入
- (3) ワークフロー化



ビジネスプロセス アウトソーシング

- (1) 監視・保守・運用
- (2) マネージドサービス
- (3) 全国均一体制



コミュニケーション変革

- (1) 音声等のツール統合
- (2) PBXのクラウド化
- (3) リユーススマートホン



ITインフラの最適化

- (1) WiFi・位置センサー
- (2) ローカル5G
- (3) クラウドへの移行



防災対策

- (1) ため池水位監視
- (2) マルチチャージャー
- (3) サバイバル電源



セキュリティ対策

- (1) エンドポイント
- (2) ゼロトラスト
- (3) SOC運用



4. 2020年度 通期見通し

(7) 中長期的な成長に向けた取り組み

◆ 新技術・新領域へのチャレンジ（新たに取り組んでいるプロダクトの一例）

GIGAスクール

文部科学省が主導し、義務教育を受ける児童生徒のために、1人1台の学習者用パソコンと高速ネットワーク環境などを整備する計画



主要子会社と連携して全国対応しており、受注好調

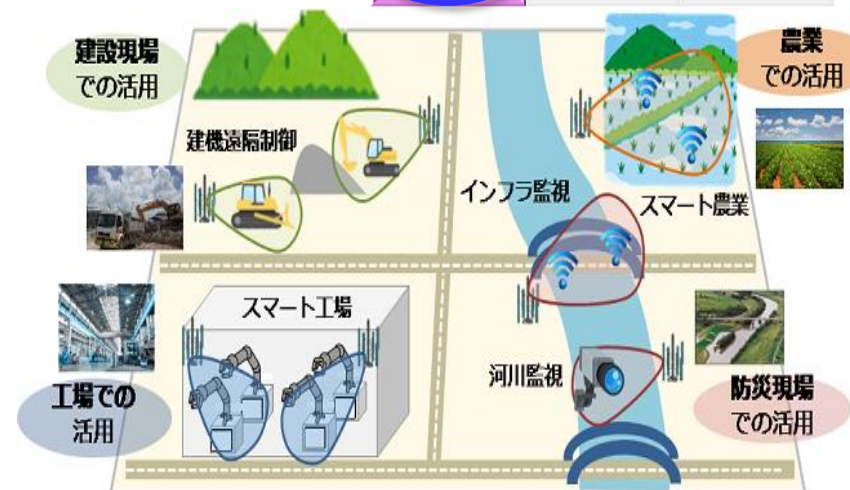
遠隔診療など、総務省の実証実験に当社も参画予定

農業	漁業	工場
モビリティ	インフラ	観光・eスポーツ
防災	防犯	働き方
医療・ヘルスケア		

ローカル5G

Service Now

認定技術者を育成し、徐々に受注実績を積み上げ、**パートナーランクが、「Premier」にアップ**するなど着実にステップアップしており、今後販売チャンネルを強化し、さらなる受注拡大を狙う



(出所：総務省 電波利用ホームページ)

4. 2020年度 通期見通し

(7) 中長期的な成長に向けた取り組み

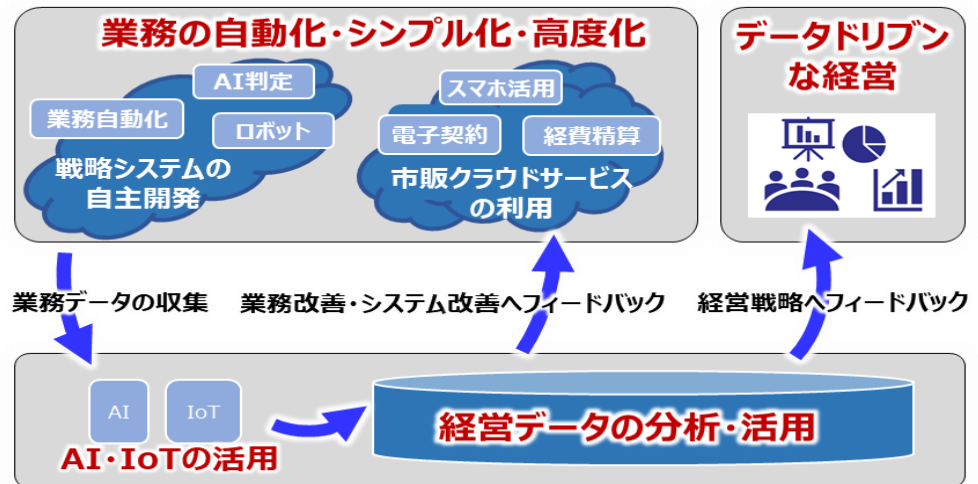
◆ DX（デジタルトランスフォーメーション）の取り組みによる業務改革を推進

現業業務のデジタル化

- ・ 共通系・事業系システムの見直しとグループ共有化
- ・ AI、IoTなどの新技術の活用
- ・ データ分析基盤の構築 など

バックオフィス業務のデジタル化

- ・ デスク業務のプロセス改善
- ・ ペーパーレス化、押印レス化
- ・ スマホ徹底活用 など



4. 2020年度 通期見通し

(8) ウイズコロナ時代の働き方改革の取り組み

◆ 自社で新しい働き方を推進していくとともに、お客様にも関連ソリューションを提供

お客様の課題・ニーズに沿った「リモートワークソリューション」を提供

T Microsoft Teamsによる
コミュニケーション
・オンライン会議
・オンライン研修
・オンライン面接



勤務先



安全なリモートワーク環境



出勤率の見える化

EXOffice

モバイル勤務

- 働く場所、現地・現場での処理
- ・移動中の交通機関
- ・現場、客先、出張先
- 待ち時間の駅・カフェ など



ワークライフバランス
向上

サテライトオフィス勤務

- 働く場所
- ・勤務先以外の事業所
- ・外部契約サテライトオフィス



直出・直帰
移動時間削減



育児・介護・治療・障がいと
仕事の両立

EX Home

在宅勤務

- 働く場所
- ・自宅



直出・直帰
移動時間削減



客先



出張先



現場

(1) 事業領域別の展開イメージ

エンジニアリングソリューション
(都市インフラ)

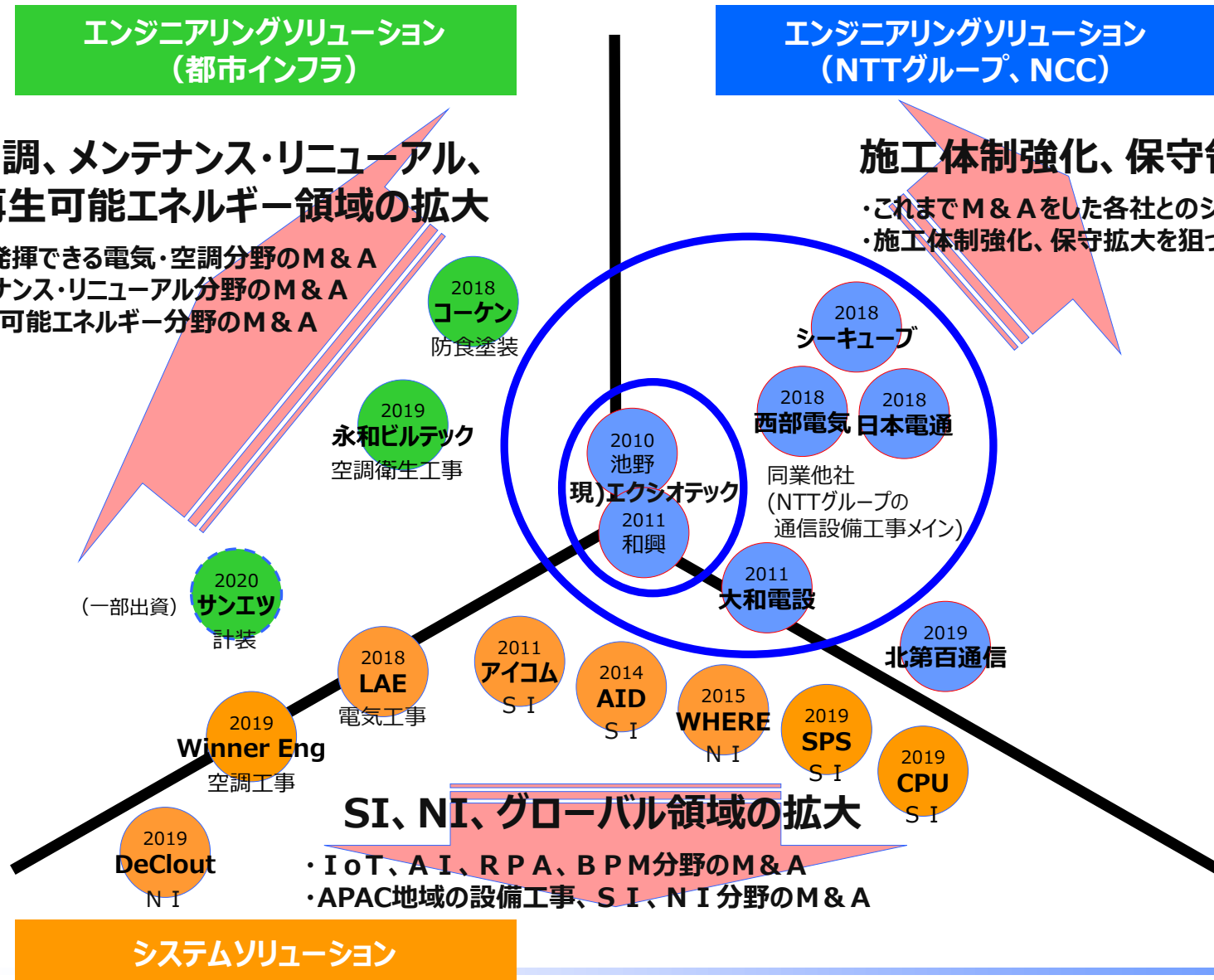
エンジニアリングソリューション
(NTTグループ、NCC)

電気・空調、メンテナンス・リニューアル、
土木、再生可能エネルギー領域の拡大

- ・シナジーを発揮できる電気・空調分野のM&A
- ・設備メンテナンス・リニューアル分野のM&A
- ・土木、再生可能エネルギー分野のM&A

施工体制強化、保守領域の拡大

- ・これまでM&Aをした各社とのシナジー発揮
- ・施工体制強化、保守拡大を狙ったM&A



SI、NI、グローバル領域の拡大

- ・IoT、AI、RPA、BPM分野のM&A
- ・APAC地域の設備工事、S-I、N-I分野のM&A

システムソリューション

6. ESG、SDGsに関する取り組み

(1) ESGの取り組み

E 環境

- ・ CO₂排出量の低減 ⇒ 電力・ガソリン使用量の前年度比1%削減
- ・ グリーンエネルギーの利用、森林保護 ⇒ 太陽光発電事業、エクシオの森林など
- ・ グリーン調達の推進 ⇒ エコ製品購入率65%以上

～「エクシオの森林」活動～

当社は、創立50周年を契機に、地球温暖化防止と地域社会への貢献を強く意識し、現在全国5か所で地域の森林管理局と分収育林契約※を結んでいます。それぞれを「エクシオの森林」と名付け、国有林の保全と社員および家族の親睦を目的として活動しています

※伐採しないことを前提とした国有林の保全活動契約

当社株式は、「MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数」に採用されています
(2020年6月現在)



※DS：ダイバーシティ、WLB：ワーク・ライフ・バランス

S 社会

- ・ DS、WLB※の推進 ⇒ 女性新卒採用比率25%以上、総労働時間短縮など
- ・ 安全・品質の確保 ⇒ 重大事故0件/年、品質理念の徹底と継続教育など
- ・ 社会・地域への貢献 ⇒ 自然災害時の復旧・復興対応、地域清掃活動など

G ガバナンス

- ・ ガバナンスの強化 ⇒ 独立社外取締役4名(12名中)、女性役員2名在籍など
- ・ コンプライアンスの徹底 ⇒ 内部通報制度の利用促進など
- ・ リスクマネジメントの強化 ⇒ 情報セキュリティの確保、BCP強化など

6. ESG、SDGsに関する取り組み

(2) SDGsへの取り組み

① インフラ事業を通じた安心・安全な社会の実現

誰もが安心・安全で暮らせる街づくりを実現
自然災害にも強いインフラ構築に貢献



② ソリューション事業を通じた豊かな社会の実現

IoT技術を通じて社会的な課題の解決や豊かな社会の実現



③ 地球環境の保全と循環型社会の実現

資源の循環、資源の有効利用を促進、地球温暖化防止に
向けた循環型社会の実現



④ ステークホルダーとの 良好なコミュニケーションを実現

ステークホルダーの期待に応えるため、良好なコミュニケーションを
高め、課題を解決



7. 株主還元

(1) 株主還元施策

- ◆ 株主の皆様に対し、積極的かつ安定的な配当を継続していくことが基本方針
- ◆ 2018年度から配当水準を引き上げ（DOE3% → 3.5%）株主還元を強化

■ 2020年度 年間配当予定 : 82円

項目	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度予定
	DOE 3%	DOE 3.5% (下期から経営統合)	DOE 3.5%	DOE 3.5%
1株当たり年間配当	50円	70円	80円	82円
年間配当総額	47.8億円	73.1億	89.7億	92.1億
配当性向	26.4%	※32.9%	57.2%	43.4%

※経営統合に伴う特別利益(負ののれん)183億円を差し引いて計算

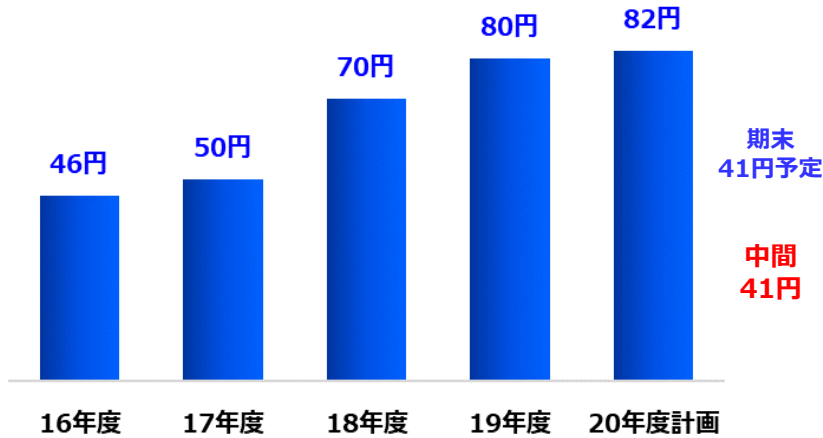
■ 自己株式取得

機動的な資本政策を遂行し株主利益の向上を図るため、30億円の自己株式取得を実施

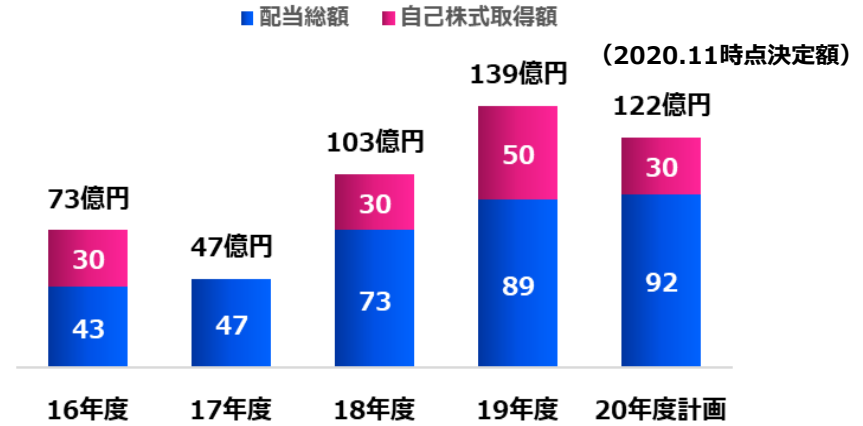
7. 株主還元

(2) 2020年度株主還元計画等

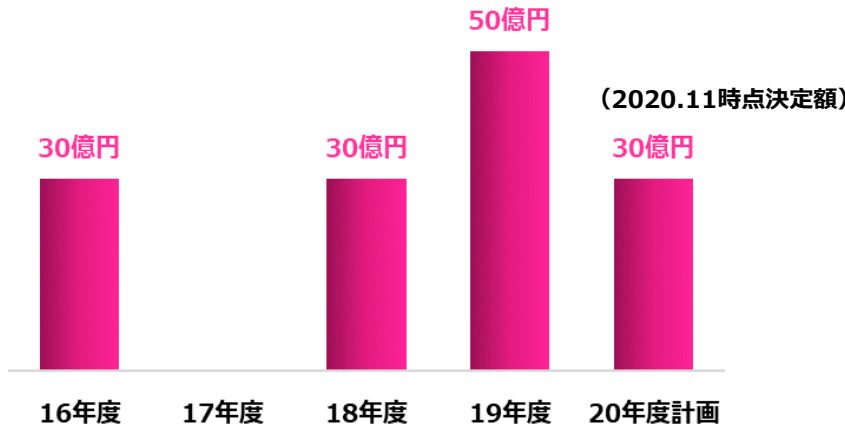
■ 配当（1株あたり）



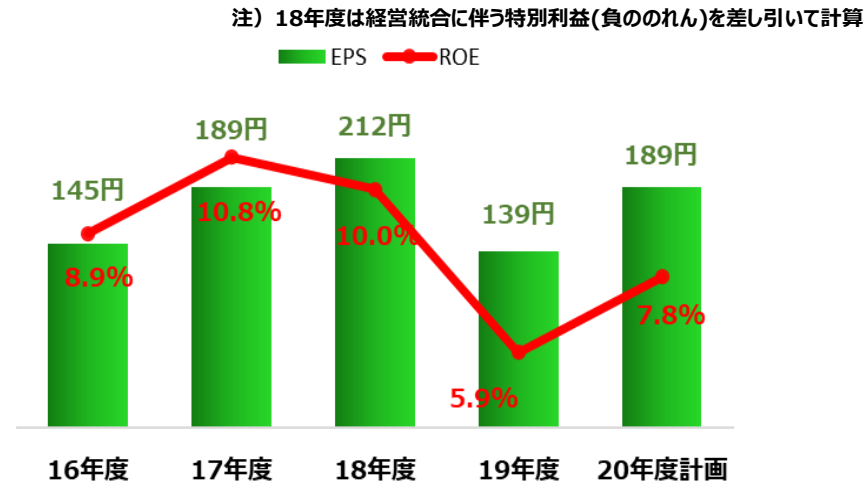
■ 総還元額（配当総額 + 自己株式取得総額）



■ 自己株式取得



■ ROE、EPS



8. トピックス

(1) 南関東支店が“ZEB”導入事業に認定

- ◆ 現在建て替え中の南関東支店が、神奈川県が取り組む「かながわスマートエネルギー計画」のネット・ゼロ・エネルギー・ビル（ZEB）導入事業に認定

太陽の放射熱を低減する窓や断熱性能の高い素材の採用、空調を人感センサーにより制御し効率化、およびエネルギーマネジメントシステムの導入などにより、同規模の標準的なビルに比較して消費エネルギーを51%削減します。また、太陽光発電設備（50kW）を設置することで、実質のエネルギー削減量75%を実現し、ZEB化（Nearly ZEB）の基準を満たす建築物とします。



8. トピックス

(2) 当社の信用格付が「A+」に変更

- ◆ 日本格付研究所（JCR）より取得している信用格付けが、「A+」にアップ

1. 変更内容

	変更前	変更後
長期発行体格付	A	A+
格付の見通し	ポジティブ	安定的
債券格付	A	A+

2. 変更日

2020年8月31日

注) 格付事由等の詳細につきましては、株式会社日本格付研究所のホームページ (<https://www.jcr.co.jp/>) をご参照ください。

(3) 当社社員が技能五輪全国大会で金メダルを獲得

◆ 2020年11月に愛知県で開催された「第58回 技能五輪全国大会」において、
当社の海老原社員が“情報ネットワーク施工”職種で見事に金メダルを獲得

- 同全国大会における当社社員の金メダル獲得は2大会連続8回目 海老原社員は22年国際大会@上海出場予定
隔年で開催される国際大会に当社社員は日本代表として過去5回出場し、全ての大会で金メダルを獲得している



注) 技能五輪全国大会は、原則23歳以下の青年技能者たちが種目別に技能を競い合う大会で、今大会は40職種に944名の選手が参加
海老原社員が出場した“情報ネットワーク施工”職種は、光ファイバ融着接続のスピード競技やビル構内を想定した配線施工課題などを
2日間で合計約8時間に及ぶ規定時間の中で競技する種目

■ 注記事項

本資料に掲載している将来の見通しや業績予想等につきましては、当社が発表日現在において認識および入手している情報にもとづき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因によって予想と大きく異なる場合がありますのでご留意ください。

【お問合せ先】

株式会社 協和エクシオ

経営企画部 IR担当

今井、徳田、深堀

TEL 03-5778-1073

MAIL exeo.ir@en2.exeo.co.jp